沖縄県立本部高等学校　スクールミッション

〇地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて関係団体等との連携を強化し、地域の伝統の継承と未来創造に寄与する生徒の育成
〇キャリア教育を通し、自己のキャリア形成により、自己のあり方生き方を考え、主体的に進路を選択し実現する生徒の育成

沖縄県立本部高等学校　３つの方針（スクールポリシー）

学校教育目標

教育基本法の精神に基づき、人格の完成を目指し、平和的な国家及び社会の形成者と　して、自ら学ぶ意欲を育て、高い知性と豊かな情操を身につけるとともに、郷土の自然・文化に理解と誇りを持ち、創造性に富む心身ともに健全な生徒を育成する。

【校訓】　「明朗」「誠実」「友愛」「気迫」

（１）生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）

明朗で他人を思いやる友愛に満ち、何ごとに対しても誠実に学び、努力できる生徒。ルールを守り、人と協力してものごとを成し遂げ、どんな場面でも気迫を持って自分を表現できる生徒。

〇自己のあり方を見つめ、進路決定ができる。
〇社会人としての規範意識が身についている。
〇社会生活で必要な基礎基本的な学力が身についている。
〇社会人として自立し、自己の役割を果たし、社会に貢献することができる。

【進学系】

高校卒業後、さらに上級学校への進学を目標に、少人数授業などの小規模校のメリットを活かしてよりきめ細かい指導で進路を実現する。

【情報系】

「情報」関連の科目を学ぶことで経済の知識を深め、ビジネス文書検定、簿記検定、情報処理検定の資格取得を目指す。

【スポーツ系】

スポーツの指導者になる事を視野に入れ、様々な実習を通し、地域に貢献できるスポーツ指導者を育成する。

【保育福祉系】

社会福祉に関する基礎的・基本的な知識を学び、そして深め社会で貢献できる人材を育成する。

（２）教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

〇教育目標を達成するため、生徒の興味・関心等に応える教育課程を編成する。
〇国語、数学、英語では少人数授業や習熟度授業を実施し、小規模校のメリットを最大限活かし、個に応じた学習支援を図る。
〇コース制に伴う専門科目の単位数を情報系で１２単位、スポーツ系で１４単位、保育福祉系で２０単位とする教育課程を編成する。
〇生徒一人ひとりの特性や調書を伸ばし、深い学びと進路実現が可能なバランスの取れた教育課程を編成する。

（３）生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）

【謙虚に学ぶ生徒】

〇目的意識を持って高校生活に取り組み、さまざまなことを学ぼうとする生徒。

〇勉強やその他のことで失敗しても諦めずに粘り強く努力できる生徒。
【チャレンジする生徒】
〇自分の長所を伸ばし、夢や目標実現に向かってチャレンジする生徒。
〇学校行事や部活動に積極的に取り組み、仲間と共に成長しようとする生徒。
【規範意識・思いやりのある生徒】
〇高校生活に必要な決まりや、人としてのマナーを理解し、守れる生徒。
〇人との関わりを大切にし、他者と協力できる生徒。